

大雨・集中豪雨に備える

6・7月は梅雨の季節です。この時期の長雨や局地的な集中豪雨は、大きな災害をもたらす可能性があります。避難場所の確認や非常持ち出し品の準備など、いざという時の備えはもちろん、気象庁が発表する警報や注意報などの気象情報や行政が発表する防災情報に気を配り、早めの行動を心掛けましょう。

問い合わせ先 危機管理室 32・2042

6月は「土砂災害防止月間」
近年、降雨の長期化やゲリラ豪雨の発生などにより、国内では土砂災害が頻発しています。皆さんも身の周りに潜む危険に目を向けてみてください。



平成23年9月台風12号による土砂災害（上横野）

地域で協力して援護しよう 災害時要援護者

災害時要援護者とは

災害時、避難に時間がかかるなど、何らかの手助けが必要な高齢者や障害者、傷病者、外国人、子どもなど

誘導のポイント

- 高齢者や傷病者
 - 複数の人で対応
 - 緊急の時は、おぶって避難
- 目の不自由な人
 - 腕や肩を貸して半歩くらい前をゆっくり進む
 - 階段など障害物を説明しながら進む
- 耳が不自由な人
 - 口を大きく動かして、はっきり話す
 - 身振りや筆談などで正確な情報を伝える
- 外国人
 - 身振りや手振りで話しかけ、孤立させない
- 車いすを使用している人
 - 階段では2人以上で援助。上りは前向き、下りは後ろ向きで移動
 - 救護者が1人の場合は、おぶって避難



防災情報から始まる避難行動

1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上の雨量が続くと、土砂崩れや河川の増水など災害が発生する危険性が高まります。市や県、気象台では、テレビやラジオを通じてさまざまな防災情報を発表します。

土砂災害警戒情報

大雨により土砂災害の危険性が高まったとき、避難勧告などを発令する判断や住民の自主避難の参考となるように、県と気象台が共同で発表します。

水位情報

吉井川・加茂川・宮川にある水位観測所（4カ所）の情報を岡山県総合防災情報システムや防災情報メールにより確認することが出来ます。市では、この情報を参考に水防活動の準備や避難情報の発令などを行います。

避難判断水位

避難判断の参考となる水位

はん濫注意水位

水防団の出動の目安とする水位

水防団待機水位

水防団が出動のために待機する水位

避難情報

災害が発生する恐れがある、または、発生した時など、住民の避難が必要と判断した時は避難情報を発表するので、次のような行動を取ってください。

- 避難準備情報** 特に避難に時間がかかる人は避難場所へ避難する。そのほかの人は家族などとの連絡や避難の準備をする
- 避難勧告** 通常の避難ができる人も、避難場所などへ避難する
- 避難指示** 避難中の人は、避難を直ちに完了する。まだ避難していない人は、すぐに避難する。避難する時間のない人は命を守る最低限の行動をする



防災情報の入手方法

土砂災害警戒情報や避難情報は、テレビやラジオなどを通じて発表されますが、最新の情報を入手するためにはパソコンや携帯電話などを活用することも有効です。

岡山県総合防災情報システム

県内の災害発生状況や避難情報などを配信しています。
<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/> (パソコン用)

防災情報メール配信サービス

警報などの気象情報や災害情報を電子メールで配信します。(通信費などは利用者の負担になります) ※事前に登録が必要です

- つやま災害情報メール 市内の被害状況や避難情報など
<http://www.tsuyama-mail.jp/> (パソコン用)
- <http://keitai.tsuyama-mail.jp/> (携帯電話用)

- 岡山県防災情報メール 河川水位やダム の放流量など
<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/mail.jsp> (携帯電話用)



災害情報をご連絡ください

がけ崩れや家屋の浸水など、災害が発生したり、発生しそうな場所を発見したら、ご連絡ください。

- 災害警戒(対策)本部 ☎23-2130
- 大雨・洪水・暴風などの「警報」が発令されると、市役所本庁・各支所に災害警戒本部を設置します
- 危機管理室 ☎32-2042
- 加茂支所市民生活課 ☎32-7032
- 阿波支所市民生活課 ☎32-7042
- 勝北支所市民生活課 ☎32-7021
- 久米支所市民生活課 ☎32-7012
- 消防署 ☎31-1119